

縄文人の心と文化

～自然との共生を探る～



教育委員会 学芸員 角田隆志



高砂貝塚のお墓 縄文時代晩期(2,500年前)

入 江・高砂貝塚では縄文時代
前期(約5,000年前)

から晩期(約2,500年前)に作られたお墓が40基以上見つかっています。これらは貝塚に埋葬されていたので、何千年も経たなくても人骨が腐らずに残っていて、埋葬の方法がよくわかりました。このうち、高砂貝塚でみつかったお墓についてご紹介します。

高砂貝塚では、縄文晩期のお墓が28基みつかりました。大きいものでは長さがおよそ1m、幅が60cmくらいの楕円形です。

埋葬するときにはベンガラ(赤色顔料)をふりまいて、その上にヒトを横たえて、土器な

どの副葬品を備えてから埋められていました。

これらのお墓のうち、人骨の残りのよい24体を調べてみると、15歳未満とみられるのは8体ありました。これは全体の1/3にあたります。いかに幼少期の死亡率が高かったかがうかがえます。ちなみに縄文人の平均寿命はおよそ30歳前後と推定されていますので、現在と比べて短命だったことがわかります。この中には、病気や事故でなくなった例も少なくなかったと思います。

高砂貝塚ではそのようなことをうかがわせるお墓が見つかっています。このお墓に埋葬され

ていたのは成年の女性でしたが、よく調べてみると骨盤のあたりから胎児の骨が見つかりました。このことから、女性は妊娠をしていて何らかの原因で母子ともになくなってしまったと考えられます(写真)。

また、このお墓には人骨が覆われるほどベンガラがたくさんまかれていました。ベンガラは赤い色をしていることから、これを血に見立てたと考えることができます。血には生命を維持する靈魂が宿っているとする信仰があつて、この母子を埋葬した人たちは、ベンガラによってまた生まれ変わってくることを祈ったのかもしれない。

英国から

新しい青年来町!

洞

爺国際交流協会(五十嵐優子会長)が、窓口になって1年交代で英国青年の受け入れを行っています。今年、初めて女性が来町し、ボランティア活動を通して、地元の人達と様々な交流をしていくこととなります。様々な機会で二人と接することがあると思いますので、気軽に声をかけてあげてください。



▽ザラシユスミさん 18歳
イングランドウインダーミア出身

Q 洞爺湖町の印象はどうですか?

A 素敵な町で、ここに来られてラッキーです。

Q 日本食で好きな食べ物と嫌いな物はなんですか?

A 好きなものはラーメンとつねね。嫌いなものは大根です。

Q 今後洞爺湖町でやって見たいことは?

A マーシャルアーツとスキー



▽ハネパターソンさん 17歳
スコットランドグラスゴー出身

Q 洞爺湖町の印象はどうですか?

A 住んでいた町よりとてもきれいな町です。

Q 日本食で好きな食べ物と嫌いな物はなんですか?

A 好きなものはうどんと天ぷら。寿司が嫌いです。

Q 今後洞爺湖町でやってみたいことは?

A フラワーアレンジメントとスキー